< \$60回 東海連合弓道大会> **日 程** 表 改訂-1: 令和3年11月29日

1 受付 8:30~ 検温を行う。

2 開会式 9:00~ 優勝杯返還,レプリカ贈呈

3 矢渡し 中止

4 予選開始 9:30~10:30 (四段以下の部)

休憩 10分

5 予選再開 10:40~11:55 (五段以上の部)

昼食休憩 12:00~13:00

6 決勝戦 13:00~ 四段以下の部が終了後五段以上を始める

7 閉会式 14:00~

競技内容•補足事項

本大会は、全日本弓道連盟競技規則及び大会実施要項に基づき実施する

1 競技内容

① 近的:個人戦

② 坐射:3人立3射場③ 射手間隔:180cm④ 射場間隔:360cm

⑤ 競技順序:予選、決勝とも「四段以下の部」、「五段以上の部」の順

⑥ 予選:4射3中以上で決勝進出

⑦ 決勝:射詰競射

- ・四つ矢を持って招集場所に集合
- ・1本ごとに行射し、退場

(的中者の状況によって、本座に戻り、次の矢を受け取る場合がある)

- ・優勝決定以外は遠近競射にて順位を決定 (射詰競射において、全員が失中した場合は遠近競射とする場合がある)
- ・ 射詰競射 5 射目から 2 4 cm 星的を使用することがある。
- ⑧ 表彰:各種別5位まで

2 補足事項

- ① 表彰式は近的道場内で行う。
- ② 射場への入口通路にて第3控を招集する。(原則、控室での呼び出しは行わない)
- ③ 3射場同時進行とする。
- ④ 進行の一番早い射場の3番目射手の3射目の弦音にて入場する。
- ⑤ 欠席者は空けたままとする。(ただし、状況により詰める場合がある。)
- ⑥ 競技の間合いにて、各立7分30秒以内の進行に努められたい。
- ⑦ 弦切れ時は、失の処理前に進行委員に弓を渡すこと。
- ⑧ 選手控室は第一道場。第一道場内に各県の弓具置き場を設置する。
- 9 巻藁は設置していない。
- ⑩ 予選の矢返しは、看的場への入口通路付近とする。 決勝の矢返しは、道場入場口付近とする。
- (1) 貴重品は各自で管理すること、またゴミは各自持ち帰ること。